

## 【道徳の時間】 No.1 公的な場所でのふるまい

# パブリック? プライベート?

出典: 廣済堂あかつき『中学生の道徳』(平成18年度版)

### ねらい

何が恥ずかしいことなのかを考えることを通して、公的な場所でまわりの人に迷惑をかけないふるまいをしようとする態度を養う。

内容項目4-(2)

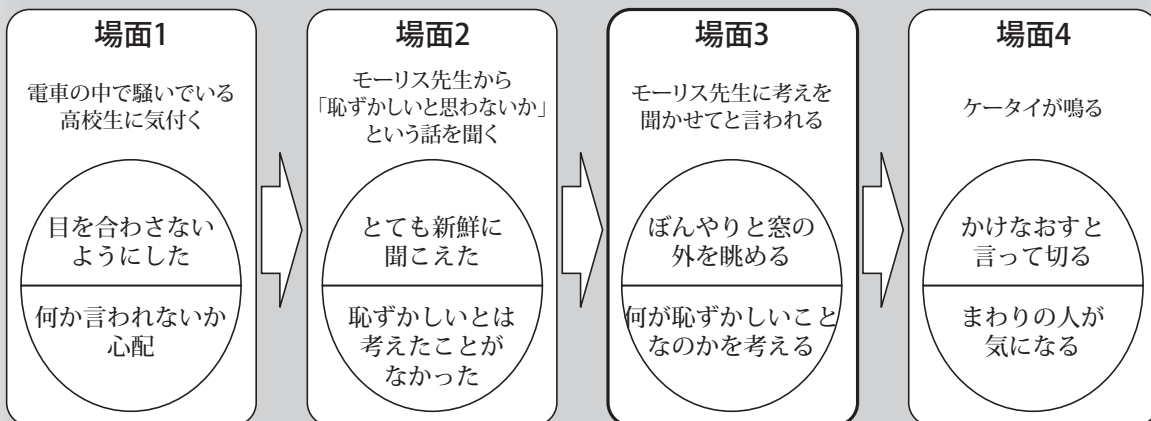


まわりの人に  
迷惑をかけない

3つの意欲のうちの【他と共に高まろうとする意欲】

### 資料の 分析

#### 資料の組み立て



#### 資料を活用するポイント

主人公の考えの変化や態度を通して、みんなが生活する場を気持ちのいい場にするためにはどのような態度をとらなければいけないのかを考えさせる。



教師の主な発問



予想される生徒の発言

ここがポイント

◎ 導入 自分の家の中でしかしないことってありますか？

① 何故、私は、なんとなく怖くなって、目を合わせないようにしていたのでしょうか？

- ・ 目が合っただけ何か文句を言われたらいやだから
- ・ 相手は、複数いるから、怖い
- ・ みんなもいやな思っているんだろうな

② 何故、私は、先生の「恥ずかしいとは思わないのですか」という一言が新鮮に聞こえたのでしょうか？

- ・ 今まで、電車の中で、モーリス先生のように言う人がいなかったから
- ・ 今まで、携帯で話すことを他の人もしているし、気にとめなかったから
- ・ 化粧することが恥ずかしいことだと思っていたから

③ 窓から見える風景をぼんやり眺めながら、私は、何を考えていたのでしょうか？

- ・ みんないやな気分で電車に乗っていたんだろうな
- ・ 「恥ずかしいこと」なのに今までなんとも思っていなかった
- ・ 人の目を気にしないことって恥ずかしい
- ・ 怖いと思っていたけど、本当は恥ずかしいことなんだ
- ・ 人にいやな気持ちにさせて、しかもそのことに気づかないことが恥ずかしい

④ 友達からの電話を切ったとき、なぜドキドキしたのでしょうか？

- ・ まわりの人から注目されていると感じたから
- ・ 人の目が気になったから
- ・ 自分も高校生と同じように見られているのではないかと思ったから
- ・ 友達に、何と思われているのか気になったから

「怖くなった」ということを意識させ、車内にいる人が不快に感じていることに気づかせる。

「恥ずかしい」というふうには見ていなかったことを押さえる。

おばあさんの表情の変化なども考えさせながら、何が「恥ずかしい」ことなのかを考えさせる。

主人公がまわりを気にしながら電話に出ている様子に気づかせる。

おばあさんの微笑み  
→それでいいんだよという意味

友達のことが気になるという意見も出ることが予想できるが、あわててカバンから取り出したことや顔を上げておばあさんを見たのが何故なのかを考えさせる。

◎ 終末 説話「粹」について説明する

板書の例

あなたの考えも聞かせてくださいね?

恥ずかしくないの?

パブリック? プライベート?

目を合わせないようにしていた

先生が言葉が新鮮に聞こえた

窓から見える風景をぼんやり眺めた

あなたも恥ずかしいことをしていた

あつでかけなおす↓ときどきした

まわりの目が気になったから

あの高校生たちと同じように見られたくないから

友だちにどう思われるかが心配だったから

今まで、電車の中で、モリス先生のように言う人がいなかったから

携帯で話すことは、他の人もしているし、気にもとめていなかったから

化粧することが恥ずかしいことだということ

考えはもっていないから

みんないやな気分が電車に乗っていたのかな

「恥ずかしいこと」って何だろう

人の目を気にしないことって、恥ずかしいことなんだ

何か文句を言われたらいやだから

相手は、高校生だし、複数いるから、怖い

内容の関連

◎ 規範意識をはぐくむ① 「公共の場所におけるふるまいを考える」 (1年1学期) 取組み例

キャリア教育 <総合的な学習の時間>

【マナーって何?】  
マナーとは何かを、ロールプレイをすることで感じ取り、マナー違反と法律違反との違いからマナーの本質を考える。  
自分の意見と違う友達の意見を受け止め、理解する。  
(人とつながる力)

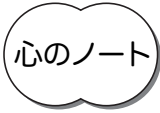
関連のある活動(例)

【林間合宿】 <特別活動/学校行事>  
社会のルールを学ぶとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについて、望ましい体験を積む。

道徳教育 <道徳の時間>

【パブリック? プライベート?】  
よりよい集団や社会を作り上げることをめざし、社会連帯の自覚と公德心をもって行動しようとする。

心のノートとの関連



■ 気持ちいい場を共有したい、だから… (p96~99)  
「私が許せないと思うこんなこと」

# “粋”について

江戸時代の都である江戸は、世界でも最大級の大都市でした。その人口密度は現在の東京よりも高くなっていました。しかし、そこに住む人たちはけっこう江戸の生活を楽しんでいました。

そんな江戸時代に町人の間に発生した美意識のひとつが、「粋（いき）」というものです。意味は、身なりや振るまいが洗練されていて、格好よいと感じられること。また、人情に通じていることなども含まれます。反対の意味のことは野暮（やぼ）になります。

## （江戸時代のファッション）

江戸時代にはぜいたくを禁止する令がたびたびだされたため、職人さんは、意地と執念で細かな模様や色合いを競い合いました。その結果、色合いに微妙な変化を生み出して楽しむ江戸小紋が生まれました。

京都の着物がたくさんの色を使い、あざやかな花鳥風月の模様がえがかれているのに対し、江戸の着物（江戸小紋）は単色で、文様も小さく、近くで見ないと分かりません。この江戸小紋は、日本で生まれた“やさしさ”とか“しなやかさ”そして“粋さ”が演出された着物といわれています。



## （江戸しぐさ）

江戸に住む人たちは、みんなが仲良く暮らせる町にするために、江戸しぐさというマナーやエチケットのようなものをつくっていました。しぐさとは、その人の心がそのまま行いとしてでたものという意味があります。

例えば、雨の日に傘をさして人とすれ違うとき、お互いに傘を外側に傾けます。これは「かさかしげ」と言われているしぐさですが、お互いに相手がぬれないようにというところづかいが行動として表れたものです。

## 【道徳の時間】 No.2 日本人としての自覚



# さよなら、ホストファミリー

出典:文部省資料「道徳教育推進指導資料(指導の手引)四」

### ねらい

知子の日本を見つめる心の変化を通して、自らの国のことをもっと理解しようとする実践意欲を養う。



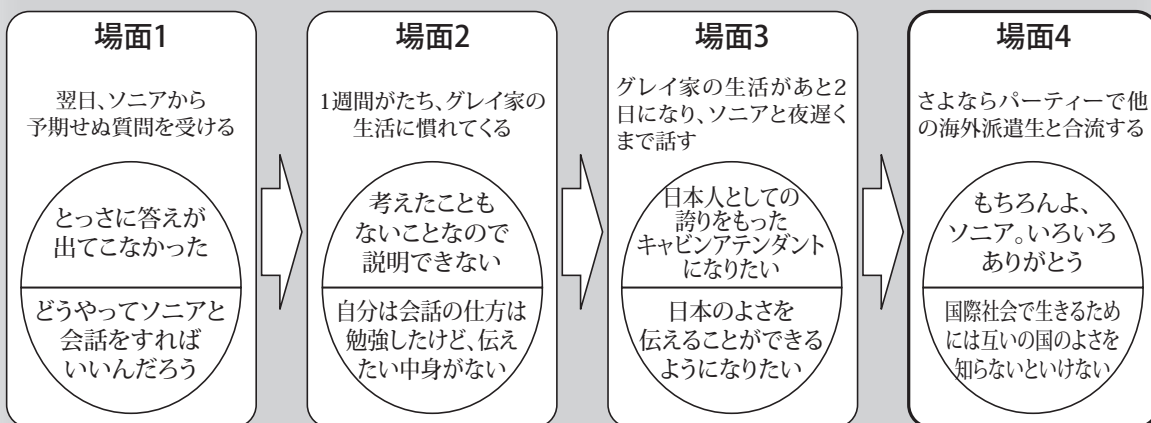
自国のことを知ろうとする

内容項目4-(9)

3つの意欲のうち【自分を高めようとする意欲】【他と共に高まろうとする意欲】

### 資料の分析

#### 資料の組み立て



#### 資料を活用するポイント

自分の特技や個性を生かすことを大切にしていた知子が、ソニアとのコミュニケーションや麻紀の態度から、自分が生活している日本のことに目を向け、社会の一員として生きていくことの大切さに気づいた点を考えさせる。



教師の主な発問



予想される生徒の意見

ここがポイント

◎ 導入 今日の授業のキーワードが【根っこ】であることを示し、  
根っこと書いたカードを黒板に貼る

① どうして知子は意地悪な質問だと思ったのでしょうか？

- ・ 分からないことを聞くから
- ・ どうでもいいことだと思うから
- ・ 自分は日本のことをあまり知らないから

② コミュニケーションにどんな違いがあったのでしょうか？

- ・ 知子はもっと自分の趣味とかについて話したい
- ・ 知子は英語を話す力はあるが、伝えたい中身がない
- ・ ソニアは、自分の国のことを話したいし、知子の国のことを知りたい

③ 知子が「英語を生かして…」から「日本人としての誇りをもった…」に変わったのは何故でしょう？

- ・ もっと日本のことを知らない外国の人とコミュニケーションができないから
- ・ 日本の伝統や文化を知らないことが恥ずかしかったから
- ・ キャビンアテンダントは、日本のよさや伝統を伝えることができる仕事だし、それが大切だと感じたから

④ 「もちろんよ」と返事した知子は、この2週間に何を学んだのでしょうか？

- ・ 日本のことをきちんと勉強しよう
- ・ コミュニケーションは、会話することではなく、お互いに分かりあうこと
- ・ 外国の人と友だちになるには、日本のことをしっかりと学ぶ必要がある
- ・ 仲良くなるためには、相手の国のことも自分の国のこともよく理解する必要がある

◎ 終末 心のノートp124 「我が国を愛しその発展を願う」を紹介

特に説明はせずに展開に入る。

● 知子の考えとソニアの求めていることの違いに気づかせる。

● 知子…英語で話したい  
不満、イライラ

● ソニア…日本のことが知りたい  
自信、生き生き

● (参考)

● 「会話」は話し合いという意味。「コミュニケーション」には意思の疎通や心の通い合いという意味も含まれている。

● 「英語を生かした」

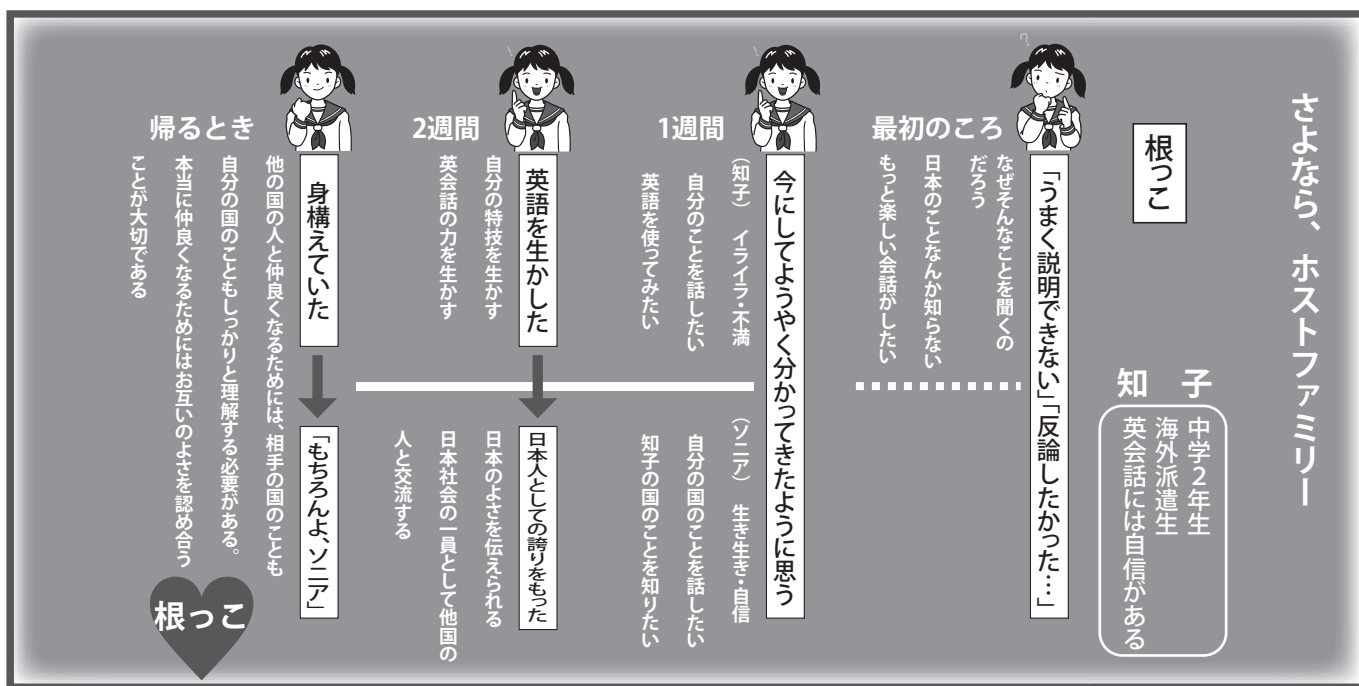
- 英会話の力を生かした
- 自分の特技を生かした

● 「日本人としての誇りをもった」

- 日本人のよさを理解し、それを伝えることができる。
- 日本社会の一員としての役割や責任を果たせる。

● p124の文章を読む

板書の例



内容の関連

- ◎ 社会に参画する① 「大阪のよさ、日本の伝統について考える」 (1年2学期) 取組み例

キャリア教育 <総合的な学習の時間>

【住んでいるまちの付加価値を考えよう!】  
 付加価値についてのしぐみに気づき、理解する。  
 住んでいるまちの価値に気づき、活性化を図る手段を考察し、論理的に発表する  
 (未来を設計する力)

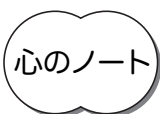
関連のある活動(例)

【文化・芸術鑑賞】(特別活動/学校行事)  
 文化や芸術に直接触れる体験を通して、伝統文化を理解し、その継承・発展に寄与しようとする。

道徳教育 <道徳の時間>

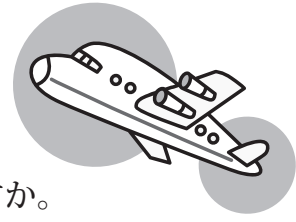
【さよなら、ホストファミリー】  
 国際社会の一員として、自国のことを理解しようとする。

心のノートとの関連



- あなたは「日本の伝統や文化の頼りになる後継者である」(p126~127)  
 「学校や地域、日常生活の中で学んだ伝統や文化について記録しておこう」

プリント



知子はこの2週間の間になんかことを学んだと思いますか。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

\_\_\_\_\_ 班      名前 \_\_\_\_\_



## 【道徳の時間】 No.3 節度ある生活

# 古びた目覚まし時計

出典 文部省資料「道徳教育推進指導資料1(指導の手引き)」

### ねらい

父の古びた目覚まし時計に対する思いを通して、自制心を持ち、節度ある生活をしようとする態度を養う。



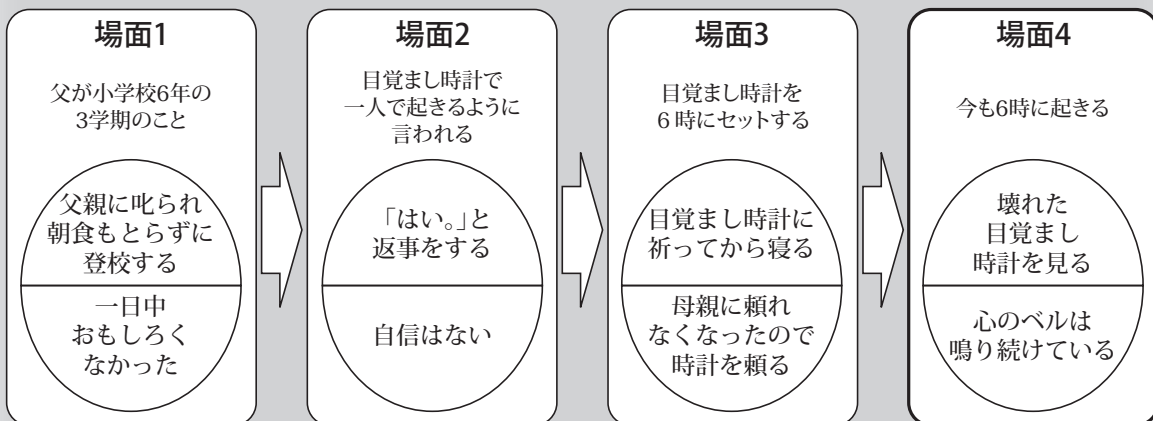
自制心を持ち、  
節度ある生活を  
しようとする

内容項目1－(1)

3つの意欲のうちの【自分を高めようとする意欲】

### 資料の 分析

#### 資料の組み立て



#### 資料を活用するポイント

今も父親の記憶の中で動き続けている時計<心のベル>が何なのかを考えることを通して、節度と節制を心がけ、調和のある生活を実現しようとする態度を養う。



教師の主な発問



予想される生徒の発言

ここがポイント

◎ 導入 「習慣」には、どのようなものがありますか。

① おじいちゃんに叱られて登校したとき、父親はどんな気持ちだったでしょう

- ・ おばあちゃんがきちんと起こしてくれたら叱られなかったのに
- ・ おばあちゃんが、起こさなかったのが悪いのに、なんでぼくが叱られるんだ

② 「はい」と答えた父は、返事をしながらどんなことを考えていたでしょう

- ・ 返事はしたものの、自分で起床するのは絶対無理
- ・ またお母さんが次の日から起こしてくれるはず

③ 床に就く父は、手を合わせながらどんなことを思っていたでしょう

- ・ 「キミだけが頼りなんだ」と思った(不安)
- ・ 「寝過ごしたらどうしよう。怒られる」と思った(不安)
- ・ 「約束したから自分で起きるしかない」と思った(決意)

④ <心のベル>ってどんなベルでしょう

- ・ 自分で自分をコントロールする力
- ・ 習慣によってリズムがつき規則正しく生活する心構え
- ・ 習慣による心の成長

◎ 終末 いくつかの詩や名言を紹介する

(参考)

- 「最初は人が習慣を作り、それから習慣が人を作る」(ドライデン：英)
- 「人間の運命を変えようと思ったら、まず日々の習慣から変えるべし」(松下幸之助：日)
- 「諦めるな。一度諦めたらそれが習慣となる」(『がんばれ、ベアーズ』)
- 「良い習慣その1つ目は、『学び癖』」(出典不明)

まだまだこの時点では、父の心は弱かったことを押さえる。

不安な父とそれを実行しようとしている父、その両方の気持ちを考えさせる。

習慣の意味は、「長い間くり返し行ううちに、そうするのがきまりのようになったこと」

板書の例

**時計に頼る**

壊れた時計

心のベル

- ・自分で自分をコントロールする力
- ・習慣によってリズムがつき、規則正しく生活する心構え
- ・習慣による心の成長

明日は大きな声で起こしてくれよ

- ・「キミだけが頼りなんだ」と思った（不安）
- ・「寝過ごしたらどうしよう怒られる」と思った（不安）
- ・「約束したから自分で起きるしかない」と思った（決意）

**おばあちゃんを頼る**

古びた目覚まし時計

遅れた責任は自分でとりなさい

- ・おばあちゃんがきちんと起こしてくれないせいで叱られた
- ・おばあちゃんが悪いのに何でぼくが叱られないといけないんだ

はい

一人で起きなさい

返事はしたけど、自分で起床するのは絶対無理

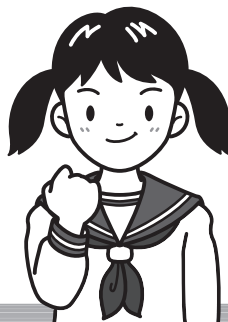
またお母さんが次の日から起こしてくれるはず

内容の関連

◎ 命をかがやかせる① 「生活習慣を見直す」（1年2学期） 取組み例

関連のある活動(例)

【1学期終業式】 <特別活動/学校行事>  
1学期の学校生活での成果と課題を振り返るとともに、夏休みに向けての目標をもち、規則正しい生活をする。



【2学期始業式】 <特別活動/学校行事>  
規則正しい生活リズムを確立し、学習の習慣を身につける。

道徳教育

<道徳の時間>

【古びた目覚まし時計】

時間を大切にするとともに、日常生活において必要な基本的な生活習慣を進んで身につけようとする。

心のノートとの関連

心のノート

■ 元気ですか あなたの心とからだ (p18~21)

「あなたはどうしていますか？」

「いま、自分が大切にしている生活習慣は？」

父の話を聞いて、ぼくはどんなことを考えたのでしょうか。



---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

\_\_\_\_\_ 班      名前 \_\_\_\_\_

## 【道徳の時間】 No.4 やりぬく力

# 無口なおじいさんベツポ

出典 日本文教出版 中学校道徳「あすを生きる」(中学1年)

### ねらい

目標の実現に向けて努力し続けることの大切さを理解し、着実に実行しようとする意欲を養う。



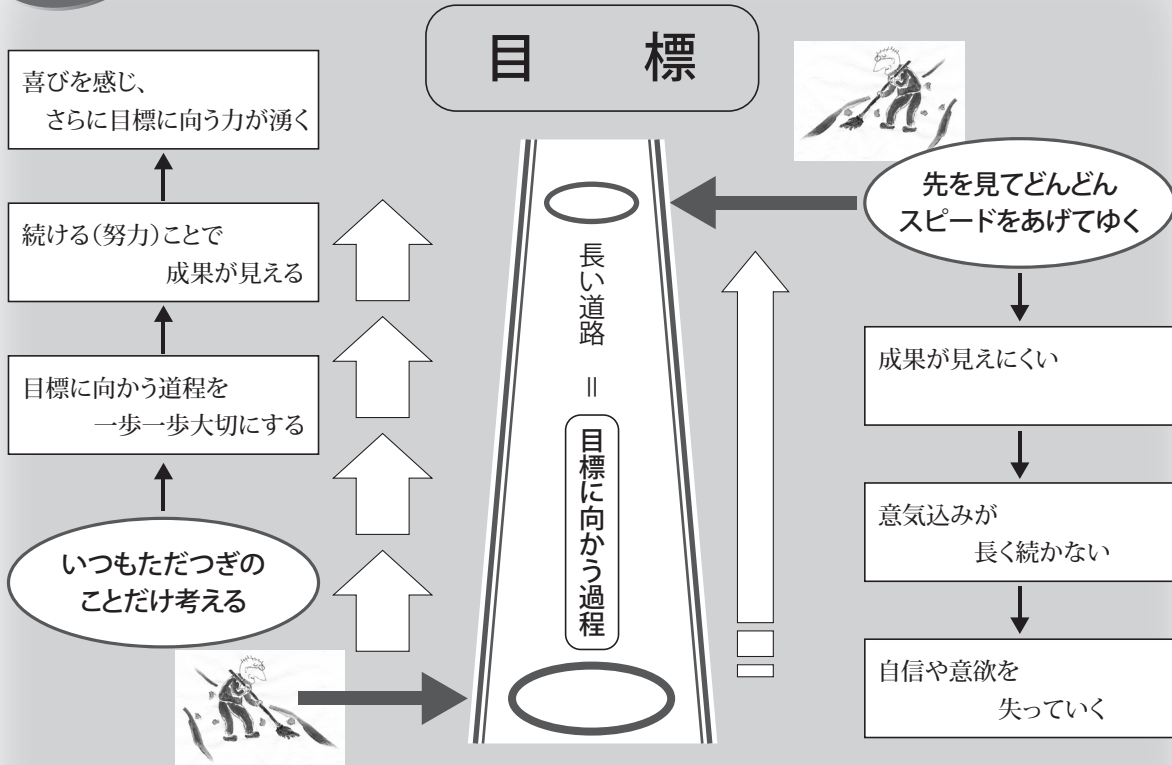
着実に  
実行する

内容項目1-(2)

3つの意欲のうちの【目標を立て、実現しようとする意志】

### 資料の 分析

#### 資料の組み立て



#### 資料を活用するポイント

この資料（範例資料）では、ベツポの考え方や行為を一つの範例や「手本」として受け取らせ、目標に向かって一步一步着実にやり抜くことの大切さを考えさせる。



教師の主な発問



予想される生徒の発言

ここがポイント

◎ 導入 「モモ」という本を読んだことがありますか

(説明) ある街に現れた「時間貯蓄銀行」と称する灰色の男たちによって人々から時間が盗まれ、みんなが心に余裕が無くなってしまった中で、貧しいけれど友人の話に耳を傾け、自分自身をとりもどさせてくれる不思議な力を持つ少女、モモの冒険によって、奪われた時間を取り戻すというストーリー。

① ベッポの考えや行動でいいなと思ったところはどこですか？

(補助発問)

- ・なぜそこがいいと思ったのですか？
- ・そのような経験をしたことはありますか？

- 世のなかの不幸は…うそをつく…せっかちすぎ…正しく…
- 心配でたまらない…こういうやり方はいかんだ…  
(理由) マラソンでもはじめ、とばしすぎるとばててしまう。それと同じ
- つぎのひと掃きのことだけ…  
(理由) よけいなことを考えると、なかなか進まないと思うから
- すると、たのしくなってくる…  
(理由) ずっと、つらいと思っていると、何も続かない

② せかせかと働きだし、どんどんスピードをあげていくのはなぜだめなのでしょう？

- ・途中で挫折してしまうから
- ・やる気が続かないから
- ・残りを考えたらいやになる
- ・ゴールが遠いといやになりやすい

③ なぜ、たのしくなるのでしょうか

- ・集中しているから
- ・少しずつきれいになっていくのが分かるから
- ・息がきれずにできるから
- ・もう少しやろうと思うから
- ・いろんなことに気づくから

④ ベッポが考えている「だいじなこと」って何でしょう

(補助発問)

ベッポの考えの根底にあるものは何でしょう

- ・あわてずゆっくりすることの大切さ
- ・続けることの大切さ
- ・自分のペースでやることの大切さ

◎ 終末 音楽「WINDING ROAD」を試聴する

- 読んだことがある生徒がいれば説明してもらう。
- 原作を紹介する。  
(ビデオ、文学作品)
- 教師が範読する。  
いいなあと考えたところ、気になったところに線を入れさせる。
- ②、③、④については、補助発問で子ども自身の経験も聞きながら進めていく。
- 「あなたにも、そんな経験はありますか？」
- 小さな成果の積み重ねが大きな成果につながること、小さな達成感が次の活動のエネルギーになることを考えさせる。
- ベッポの見方や考え方の根底にあるものを考えさせる。
- 歌詞を印刷して配付する。

板書の例

内容の関連

◎ 自分を高める① 「目標を立て、計画的に取り組む」 (1年3学期) 取組み例

心のノートとの関連

心のノート ■ 努力することって素晴らしい (p24~25)  
 「くじけそうなときどうする？」  
 「目標を達成するために大切なことは？」